

# 幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価

作成日 令和5年3月31日

法人名	園名
社会福祉法人白ゆり会	白ゆり小規模保育園

**まとめ** 全体平均 3.96

第2章第2節 乳児期の園児の保育	保育者との基本的な生活面、絵本の読み聞かせ、園外散策、リズム遊びなどの日々の関わりの中で児との信頼関係が構築することでの情緒が安定し、積極的に子どもが体を動かし遊ぶことができた。
第2章第3節 満1歳以上満3歳未満の園児の保育	保育士と信頼感が築くことが出来た子どもは、基本的には生活習慣ができ日々の保育の中で、様々なことに興味をもち活動することができた。発達に課題のある子どもの特性を理解し、個別の支援をいていく必要がある。
第2章第4節 満3歳以上の園児の教育及び保育	
第2章第5節 教育及び保育の実践に関わる配慮事項	感染症などの疾病にかかりやすい時期であり、また、アレルギーをもっている子どもがおり管理栄養士等の専門的な立場から連携をはかることで、子ども一人ひとりに適した対応ができた。
第3章 健康及び安全	・園長と職員と連携を図ることでより良い保育が提供できるようにする。また、安全管理マニュアルの見直し、避難訓練の実施や避難確保計画をもとに地域との連携しながら災害の備えをする。
第4章 子育ての支援	保護者や子どもの環境も多様化しており、個別の対応が必要になる。小規模保育園は、保護者との連絡もいきなり易いため、支援しやすい。
第5章 職員の資質向上	・年間を通し前年度の課題に取り組むことが出来た。自己評価についても振り返りができ職員の質の向上につながった。
総合	今年度もコロナ禍ではあったが、保護者参加の行事もでき、職員も保護者と話す機会が増えた。また、職員の園内研修では、不適切な保育についての研修や不審者の避難訓練などを行った。年度末に行う自己評価を参考に来年度の職員の保育の質の向上を図りながら、保育の計画をもとに運営していきたい。

**データ表**

内容	項目数	平均
「乳児保育」	15	3.93
「3歳未満児保育」	32	3.97
「3歳以上児保育」	0	#DIV/0!
「教育保育の配慮事項」	16	3.75
「健康・安全」	29	4.17
「子育ての支援」	13	3.92
「職員の資質向上」	9	3.78
計	114	3.96

**データグラフ**

